

落石地区マリンビジョンニュース

2009.11 vol.7



落石地区マリンビジョン協議会では、様々な人たちと連携してビジョンを実現するために取り組んできました。その取り組み内容を随時お知らせしてきましたが、今回から紙面を一新して「落石地区マリンビジョンニュース」として定期的に発行することにしました。ご感想、ご意見等お寄せ下さい。

発行・編集：落石地区マリンビジョン協議会事務局

初の外部販売『根室さんまロール寿司』 ～ さっぽろオータムフェスト 2009 ～



9月29日から6日間、落石・歯舞地区マリンビジョン協議会の根室さんまロール寿司開発普及専門部会が、じゃらんリサーチセンターのエグゼクティブエリアプロデューサーのヒロ中田さんプロデュースのさっぽろオータムフェスト2009に根室さんまロール寿司を出展しました。

新・ご当地グルメ・ラーメン祭の会場でもある大通5丁目会場にて、落石、歯舞漁協担当者、根室市の担当者、さらに8店舗の代表者が交代で札幌入りして販売しました。さっぽろオータムフェスト2009の期間中、6日間で4,000食(1食5貫、600円)の販売を目指していましたが、目標を上回る4,165食を販売し1日に最高1,086食を販売することができました。時には45分待ちというほど行列ができるほど大変好評でした。

平成20年6月から販売を開始して根室市内の販売が中心でしたが、今回のさっぽろオータムフェスト2009への参加によって、初の根室以外での販売となりました。大勢の人達が訪れ、大きな成果を挙げたことによって、予想以上のPR効果があったと思われます。今回を機会に全道各地へと発信していきたいと、関係者含め意気込んでいました。



長い行列ができました



お昼休みには近くの会社員の姿も

第25回根室産業フェスティバルが開催されました！

10月4日(日)に第25回根室産業フェスティバルが開催され、落石漁業協同組合、落石漁協女性部、海鮮工房「霧娘」が参加しました。女性部は「秋味鍋」、霧娘は「各種霧娘商品」、漁協は「煮つぶ、たこ、山漬けなど各種水産物」を販売し、落石の味覚をPRしました。当日は晴天に恵まれ多くのお客さんが集まり、販売開始30分前から行列ができるほどで、販売開始15分で売り切れた商品もありました。来年も期待に応えられるように商品を用意して、落石のPRに力を入れていきたいと思ひます。



沢山のお客さんが集まりました



どんどん売れていきます！



霧娘も大忙し!!

札幌にて船上沖詰さんま「しお風」の販売促進活動

9月19日(土)と20日(日)に、札幌ポスフル藻岩店とイオン苗穂店において、船上沖詰さんま「しお風」を多くの人に食べていただきたいという想いで、さんま部会が2店舗で販売促進活動をしてきました。根室ではさんまの刺身は定番のように知れ渡っていますが、札幌や都心では



「お買い上げありがとうございます！」



お刺身も販売

なかなかさんまの刺身を食べる機会が多くありません。船上沖詰さんま「しお風」の鮮度の良さや「しお風」ブランドが札幌市民にも広がるのが期待されます。

海鳥クルーズ ～事業化目指し検討へ～

海鳥ウォッチングにターゲットを絞ったクルージング調査が、今年の6月から月1回～2回落石沖で行われています。バードウォッチングファンを引き付けるだけの魅力を秘めていることに手応えをつかんできており、早ければ来春の事業化を目指して、見られる海鳥データの収集や周遊コース設定、安全対策など検討を進めています。

落石漁協が味まつりで実施した落石沖の遊覧航行が好評を呼んだことから、落石漁協、根室市と根室市観光協会が観光への展開に可能性があるとして注目し、滞在型観光開発を目指し、新谷耕司地域力創造アドバイザーの助言のもとで、事業化に向けた検討を本格化させています。

6回目となった10月13日の調査には、外部協力者としてイギリス出身の鳥類学者マーク・ブラジルさんを迎え、落石沖のクルージング調査に向かいました。「通年で運航していくには、海水の温度変化など季節によってコース取りを変えることや、乗船した人が同じように観察できるよう整えることが必要」等と助言を受けました。

クルージングは、地域にある5トン前後の小型漁船を周遊船として活用していく方向で、4ノット～9ノット程度で航行するのが、海鳥にやさしく船上での観察がしやすいことがわかってきています。コアホウドリやフルマカモメ、チシマウガラス、エトピリカなどが観察されてきており、バードウォッチャーを引き付ける十分な魅力があります。根室市と根室市観光協会、落石漁協は、地場産品を使った食事の提供が可能な海鮮工房霧娘や、浜松フットパスなど、地域資源と連動したオンリーワンの滞在型観光開発を目指して精力的に調査検討を進めています。



調査メンバー
(前列左がマーク・ブラジルさん)



調査後の検討会の様子

編集・発行・お問い合わせ先

編集・発行 落石地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ 事務局 担当:根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話:0153-23-6111 FAX:0153-24-8692

